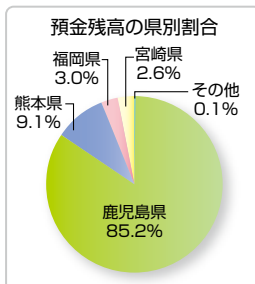
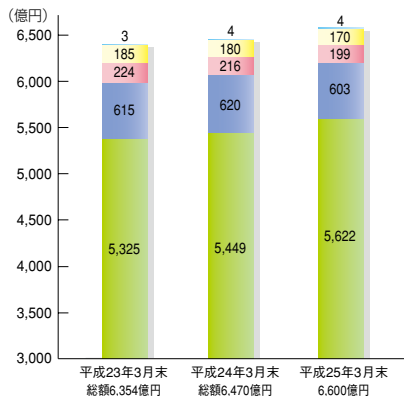


平成25年3月期 決算概要(単体)

● 預 金

預金(期末残高)は、各種キャンペーンの展開などによる個人預金等の増加により、平成24年3月末に比べ、129億円増加して6,600億円となりました。

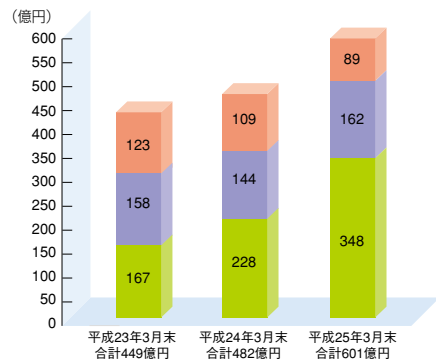
● 預金残高の推移



● 預り資産残高

預り資産は、個人年金保険等及び投資信託が増加したことから、平成24年3月末に比べて119億円増加の601億円となりました。

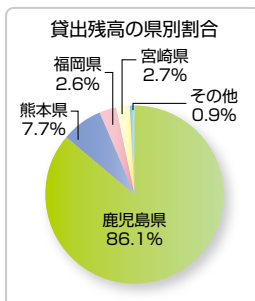
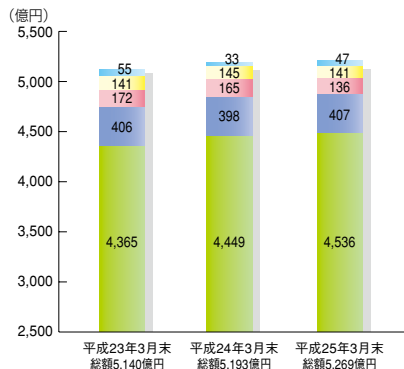
● 預り資産残高推移



● 貸 出 金

貸出金(期末残高)は、法人や個人のお客様の資金ニーズに積極的に応えした結果、鹿児島県内中小企業貸出及び住宅ローンの増加により、平成24年3月末に比べ、76億円増加して5,269億円となりました。

● 貸出金残高の推移



● 自己資本比率

● 自己資本比率(単体) 8.59%

自己資本比率は貸出金や有価証券などの総資産(リスクアセット)に対する自己資本(資本金内部留保など)の割合を示すもので、銀行の健全性や安全性をみるうえで重要な指標となっております。

平成25年3月末の自己資本比率は8.59%で、国内で業務を行う銀行の基準4%を大きく上回っております。また、資本金などの基本的項目(TierI)だけで算出した場合は7.00%となります。

